

問合せ先
第八管区海上保安本部海洋情報部
海洋調査課長 熊川 浩一
TEL 0773-75-7373(直通)
TEL 0773-76-4100(内線2530)



第八管区海上保安本部
平成21年8月27日

測量船「天洋」が舞鶴港に入港します。

第八管区海上保安本部では、8月20日から9月10日まで、東京を基地とする測量船「天洋」(船長 豊田力 430トン)の派遣を受け、日本海西部(島根県沿岸部)の水深測量及び若狭湾の海流観測を実施します。

舞鶴港には、9月7日、9月10日に入港予定となっています。

測量船「天洋」は東京を基地にし、わが国周辺海域で水路測量、海象観測の業務を行っています。

今回、日本海西部海域における測量データを充実するための水深測量を実施するとともに、若狭湾における海況を把握するための海流観測を実施するものです。

また、海流観測にあわせ、海洋環境保全のための調査の一環として汚染及び放射能調査用試料の採取を行うこととしています。

調査日程と調査作業内容は、

- ① 8月20日から9月6日まで 日本海西部の水深測量
 - ② 9月8日から9月10日まで 若狭湾の海流観測、各層水温観測、汚染調査用試料採取(採水、採泥)、放射能調査用試料採取(採水、採泥)
- となっています。

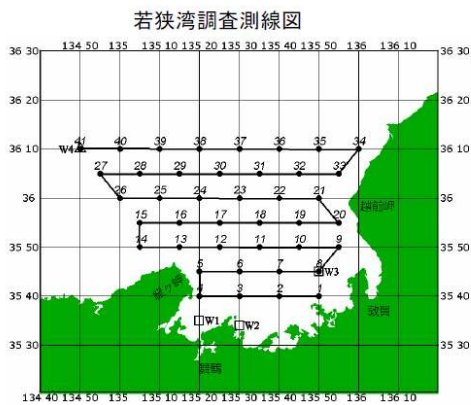
- ・ 9月7日1330から1500までの間、報道機関の皆様に船内を公開しますので、見学希望があれば9月4日(金)1500までに上記問い合わせ先までご連絡下さい。
- ・ 海流観測時に実施予定の採水採泥作業について、資料映像として提供することとしておりますので、ご希望の方は上記問い合わせ先までご連絡下さい。

【 測量船の要目 】

船名 HL04 天洋
所属 海上保安庁海洋情報部
総トン数 430トン
大きさ 全長56.0m×幅9.8m×喫水5.0m
速力 13ノット
竣工 昭和61年11月
主要装備 マルチビーム測深機、複合測位装置
超音波流速計(ADCP)、投下式水深水温計(XBT)



【 採泥作業の様子 】



スミス・マッキンタイヤ採泥器



採泥器の投入



採泥器の揚収

